

## Interests あれこれ

藤原 道夫

話は 50 余年前トロント大学に留学した時に遡る。渡航予定が決まって間もなく、先方のバスから \$ 1,000 小切手を送られてきた。そのまま持って現地に、2~3 日経って換金しようとして銀行本店に出かけた。対応に当たったおばさんが換金をしづり、account を作りなさいという。銀行のシステムが分からないので取り敢えず現金化して後で考える、と話しても現金を持ち歩くのは危険だと主張して譲らない。そんな会話を耳にして辺りの暇な職員が 3 人 4 人と集まってきた。Account には saving と checking とがある、前者は interest がよい、後者は check が使える…。とっさに言った「I'm not interested in interest」。結局係のおばさんがすすめるように少額を現金化し、残りを checking account に預けることで決着した。この account はその後の生活にとっても役立った。

約 20 年後の夏、家内とザルツブルクに滞在していた。歩くのが苦手な家内に「Sound of music」ゆかりの地を巡るバス・ツアーがあると話すと、すぐにのってきた。バスの席に落ち着き外を眺めていると、若いカップルが目にとまった。ある会社のバス・ツアーに決めようとしているところに、別の会社の人に来て自社へと執拗に勧誘している。カップルの男が「I am not interested in your company」と言うや、勧誘していた人はさっと引き上げた。西洋社会では interest のあるなしが強い意思表示になることを実感した瞬間だった。

英和辞書で interest をひいてみると、7 項目ほどに分けて訳語が載っている。実際には利子と関心（事）とを知っていれば事足りるだろう。用例として What are your interests? という文が載っている。

この機に退職後からの関心事や趣味について思い巡らしてみる。政治・経済・時事に関する問題には interest が向かず、疎いまま。パソコン操作にも interest がなく、最低限のこと（線引きは独断的）ができればよしとしている。AI を利用しようと思わないが、それが世の中を変えて行くことはある程度理解できる。どう変わるか、しばし見届けねば。

一方、「優れて美しいこと」（クラシック音楽、美術関連、古典文学、能、庭園、自然景観、さくら等々）には憧れともいえる interests を持ち続けてきた。年を重ねてなお新たな発見に心動かされる。Just interesting!